

大袖の舞 へそ色が黄の青大豆で、製菓、煮豆及び枝豆の加工適性が高い。

1 加工適性

(1) 加工上の長所・短所

大袖振大豆（北海道で栽培される種皮色が緑の青大豆）の主な用途である製菓、煮豆、枝豆に関する加工適性は良好です。枝豆用としては、湯煮後の莢の色が鮮やかな緑であること等から好評です。なお、蛋白質や脂肪含量は「とよまさり」銘柄と大差ありません。

他の青大豆品種に比較した外観上の特徴はへその色にあり、「早生緑」が黒、「音更大袖」が暗褐に対し、「大袖の舞」は黄です。また、粒大は「早生緑」より優り、「音更大袖」より劣ります。

(2) 品質に関するデータ

品 種	種皮 の色	へそ の色	粒形	百粒重 (g)	蛋白質 (%)	脂肪 (%)	全糖 (%)	ショ糖 (%)
大袖の舞（北海道十勝）	緑	黄	球	37.7	41.8	19.5	23.0	8.3
音更大袖（北海道十勝）	緑	暗褐	扁球	37.0	40.2	19.6	24.0	8.0

（百粒重～ショ糖は主産地の平成11～13年の平均、農林水産省）

(3) 主な用途における加工適性試験成績

製菓用煎り大豆（新潟県、I社）

官能評価	
色沢	黄～淡緑色
光沢	差なし
香り	くせのない香り
舌ざわり	差なし
皮の硬さ	普通
風味	適度の風味あり
コメント：	
味、香りとも穏やかな感じ で甘味があり、上品で素直 さがある大豆	

煮豆（北海道、T社）

官能評価	
色沢	良
光沢	良
香り	良
舌ざわり	並
皮の硬さ	並
風味	良
コメント：粒大が大きく使いやすい	

枝豆（十勝農試、JA芽室）

		大袖の舞	サッポロドリ	ユキムスメ
枝豆	莢の形	4.3	2.8	3.2
	莢の色	4.5	2.8	3.5
	味	3.4	3.3	3.4
	総合	3.9	3.1	3.5
凍枝豆	莢の形	3.3	2.7	3.1
	莢の色	3.8	2.7	3.3
	味	2.6	2.3	2.6
	総合	3.3	3.1	2.8

2 栽培特性

(1) 栽培上の長所・短所

成熟期は「音更大袖」と同じ中生です。耐冷性は「音更大袖」より劣りますが、収量性は優れています。主茎長は「音更大袖」よりやや短かく耐倒伏性に優れます。

病害虫抵抗性ではセンチウ抵抗性は「強」、茎疫病も一部レース（レースⅠ群）に対して抵抗性ですが、わい化病に対して抵抗性は「弱」です。なお、枝豆適期は9月初旬、枝豆収量は804kg/10aで上莢重率も81%と良好です。

(2) 栽培特性に関する育成場所での試験結果

	大袖の舞	音更大袖	早生緑
収量(kg/10a)	319	301	277
早晚性	中(10月4日)	中(10月3日)	中の早(9月29日)
コンバイン収穫適性			
耐裂莢性	易	易	易
耐倒伏性	強	中	中
着莢位置	中	中	中
低温抵抗性	中	強	中
病害虫抵抗性			
ダイズシストセンチウ抵抗性	強	弱	弱
ダイズわい化病抵抗性	弱	弱	弱
ダイズ茎疫病抵抗性(レース群Ⅰ)	強	弱	強
ダイズ黒根病抵抗性	弱	弱	強

(収量と成熟期は昭和63～平成3年の4カ年平均)

3 栽培地域（平成21年産）

北海道 96ha

4 栽培上の留意点

わい化病に弱いので防除を徹底して下さい。また収穫期が遅れると種皮色が淡くなるので、成熟後は速やかに収穫することが大切です。

育成場所：北海道立十勝農業試験場（平成4年育成）
問い合わせ先：道総研 十勝農業試験場 豆類グループ
tel 0155-62-9824、fax 0155-62-0680